2027年度　名古屋市立名東高等学校
国際英語科学校案内（令和９年度用）

名東高校「国際英語科」
Meito Global English

世界中どこでも役立つ人になろう

すぐれた国際感覚
様々な異文化体験を重ねて、
国際人として必要な教養を
身につける。

確かな英語力
外国人講師による少人数授業
を実施。
資格試験・大学入試に対応。

思いのままに英語を使いこなそう



校内スピーチコンテスト
英語をレベルアップする
チャンス（１・２年生）



English Camp
英語漬けの２日間
（１年生１学期）



ワールド・スタディーズ
名東独自の国際理解教育
社会的課題の解決に取り組む



留学生との交流
行事や授業を通した
豊富な交流の機会



オーストラリア研修
夏休みに10日間の
ホームステイと現地校訪問



韓国修学旅行
韓国の姉妹校を訪問

2026年7月11日（土）に体験入学を実施します。
詳細はHPでお知らせします。

名東高校ホームページ

国際英語科カリキュラムのポイント

Go global! Go higher! Go for it!　世界に臨み、高きを求め、自ら歩む

国際人としての知識・スキルの向上

■ ワールド・スタディーズ（１・２年生各１単位）
■ 英語プレゼンテーション（３年生１単位）

１・２年生で世界の諸問題について学び探究し、３年生で学習成果を英語で発表します。世界で役立つ技能を高めます。

国公立大学・難関私大への進学

外国語学部・国際系学部だけでなく、
法学部・経済学部など幅広い学部に対応

バランスのとれた学力と思考力を伸ばします。

英語力の確立

■ エッセイライティングⅠ（１年生２単位）
■ エッセイライティングⅡ（２年生２単位）
■ アドバンスト・ライティング（３年生２単位）

少人数で徹底的に学習し、英語の表現力を伸ばします。

外国人講師による少人数授業

■ ディベート・ディスカッションⅠ・Ⅱ
（１・２年生２単位）（３年生３単位）
■ 世界事情（選択科目・３年生３単位）

主な大学合格実績（過去５年間）

【国公立】東京外国語大学、名古屋大学、秋田大学、国際教養大学、広島大学、岐阜大学、信州大学、静岡大学、岡山大学、滋賀大学、教育大学、愛知県立大学、名古屋市立大学、都留文科大学、神戸市外国語大学、横浜市立大学　他

【私立】慶應義塾大学、早稲田大学、上智大学、国際基督教大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学、関西大学、関西学院大学、同志社大学、立命館大学、近畿大学、東海大学、南山大学、中京大学　他

【海外】ソレント大学（英国）、中原大学（台湾）、キャンベルズビル大学（米国）、サンタモニカ・カレッジ（米国）、ミッドウェイ大学（米国）、エディス・コワン大学（豪州）、成均館大学（韓国）、ララミーコミュニティカレッジ（米国）　他

ESD関連発表会・各種コンクールでの活躍

■ ユネスコスクールESD・SDGs活動成果発表会　（2025）
■ 名古屋ユネスコ協会 SDGsパスポート体験発表会（2025）
■ 名古屋市立大学サステナビリティ・プレゼンアワード2025
■ 長久手市国際交流協会「くーてトーク2026」
くーてトーク優秀賞（2025）
■ トビタテ！留学JAPAN 第10期スポーツ・芸術探究コース（2025）
■ G20外務相会合 各国外務大臣に教育格差是正について英語で提言（2019）

※（　　）内の数字は年度を表す。

英検実績（令和７年度保有者計）

準１級 １８名　　２級 ６１名　　準２級 ５６名

卒業生の声

やりたいことが見えてくる

国際英語科は英語の授業が多く、プレゼンテーションやディスカッションをする機会も多いので最初は大変でしたが、やっていくうちに慣れ、人前で話すことや自分の意見を言うことに対する抵抗感がなくなりました。2年次のワールド・スタディーズのゼミ活動では自分たちで考えて行動し、社会に対して働きかけるという有意義な経験ができました。私はそのゼミ活動をきっかけに自分の将来の夢が明確になりました。イングリッシュキャンプやスピーチコンテスト、韓国への修学旅行など英語を積極的に使用したり、国際交流をしたりする機会が多い点が国際英語科の魅力だと思います。

（令和７年度卒、神戸市外国語大学）

視野の広がった３年間

私は入学当初国際社会への関心が薄かったのですが、国際英語科でワールド・スタディーズやネイティブの先生方の授業を受けたことで視野が広がり、国際問題を考えることの大切さを学びました。特に2年次のフィールドワークの際には、グループでテーマから取材まで自分たちで考える経験ができ、ジェンダーへの理解や知識を高めることができました。また、英語の授業が普通科よりも豊富なため、英語をより身近に感じながら英語力を高めることができます。英語が得意な人もそうでない人も有意義な3年間を送れると思います。

（令和６年度卒、愛知教育大学）

新たな挑戦をする機会に溢れた場所

国際英語科には、異なる経歴や国籍を持つ生徒、そしてユニークな考えを持つ生徒が多く在籍しています。そのため、新たな興味に気づける機会がたくさんあります。また、授業やイベントを通して、興味を深めたりアウトプットしたりできる環境も充実しています。私自身、名古屋市立高校生の海外派遣をはじめ、学校が提案してくれた国際会議やサマープログラムへの参加、長期留学など、さまざまな経験をしてきました。これらは、多様な仲間と出会い、刺激を受け、行動に移すことができる環境が国際英語科にあったからこそ実現できたものです。新しい自分や人、そして新たな興味に出会いたい人に、ぜひおすすめしたい学科です。

（令和７年度卒、慶應義塾大学）

興味のあることがとことん追求できる環境

国際英語科は、元々英語や国際社会に興味がある生徒もそうでない生徒も、自分の関心のある分野を見つけ出し、自分の興味を思う存分に追求できる学科です。学業でも、高校生活の面でも、充実した時間を作り出す環境が整っていると感じました。高校生活の中で行ったチームプロジェクトや個人での探究活動、英語の授業で培ったスキルが海外の大学でも活かせていると強く感じています。実際に私は、韓国への修学旅行で現地の生徒と交流をする中で、日韓関係への関心が深まり、韓国での大学進学を決心しました。また、校内外で行われる活動に積極的に参加する生徒も多く、自分も国際英語科ならではの活動に参加し、たくさんの人に出会いながら、多角的な視点を持てるようになりました。

（令和6年度卒、韓国成均館大学）